

# 2023年4月28日 第3428回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 前田 会長

<斉 唱> 「それこそロータリー」 ソングリーダー 佐久間博一 会員

<会 長 報 告> \*ガバナー事務所より

・RYLA研修会のご案内について

6月3日(土)・4日(日) テーマ「未来を創る青年の役割」

場所：国民生活センター(相模原市中央区弥栄3-1-1)

・現/次インターアクト委員会・IA役員研修会開催のご案内

5月13日(土) 15:00～ 現/次インターアクト委員会

16:00～ IA役員研修会

場所：第一相澤ビル3F「会議室」& オンライン会場

<委員長報告> \*鈴木(之)副幹事より第4回米海軍第7艦隊バンドコンサートのご案内

\*ピンクリボン運動実行委員会 加藤委員より 5月14日講演会のご案内

<幹事報告> \*三浦ロータリークラブ 創立60周年記念式典のご案内

6月4日(日) 受付：15:00～ 記念式典：16:00～

懇親会：17:45～20:00

会 場：三浦市民ホール(三浦市三崎5-3-1 TEL:046-881-6721)

会 費：10,000円

<出席報告> \*出席委員会 加藤(淳)委員より4月28日の出席報告

| 会 員 数 | 出席対象者数 | 出席数(ZOOM出席数) | 欠 席 数 | メークアップ数 | 出 席 率  |
|-------|--------|--------------|-------|---------|--------|
| 113名  | 98名    | 64名(2名)      | 34名   | 18名     | 81.19% |

<ニコニコ報告>

・平 松 会員 入会月祝いとして

・三 役 第3回クラブ協議会(地区研修・協議会報告)よろしくお願ひいたします。

・大野(健)、椿、小山(暢)、比 護、児 玉、松本(明)、小山(慎)、大 石、長 島、南、  
勝 間、福 西、江 口、小 平、濱 田、上 林、徳 永、大野(健)、澤 田、  
猿 丸、渡 邊、中村(田)、鈴木(健)、平 松、三 堀、前 川、田 邊 各会員

本日は第3回クラブ協議会です。地区研修・協議会にご出席の皆さま、各部門の報告を  
よろしくお願ひいたします。

・田 中、田 村、高 橋、齋藤(真)、八 巻、松 岡、鈴木(健)、Enora、藤 村 各会員

本日の第3回クラブ協議会において報告をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ  
いたします。

・齋藤(健)会員 先日の地区協病欠ドタキャンで申し訳ありません。古い物を食べて大当たりしてしま  
いました。

・6番テーブル澤田マスター、石田サブマスター 4月25日につきじ植むら旬泉坊にて6番テーブル  
ミーティングを開催させて頂きました。前田会長、角井副SAAにもご参加頂き総勢  
14名で楽しい夜となりました。ありがとうございました。

・齋藤(健)、鈴木(健)、大野(健)、中村(田)、永 井、角 井 各会員 4月25日、つきじ植むら旬泉坊にて  
6番テーブルミーティングを開催致しました。サブマスターの石田会員より日本酒の差  
し入れも頂き美味しいお酒、お料理を堪能し楽しい時間を過ごさせて頂きました。  
ありがとうございました。ウナギも美味しかったです。

・1番テーブル徳永マスター、杉浦サブマスター 4月27日、甲羅本店にて1番テーブルミーティング  
を開催させて頂きました。長尾副会長、瀬戸幹事、兼城SAA、角井副SAAにもご参  
加頂き、小沢会員よりロータリーの歴史話など伺いとても為になり、チーズケーキのお

みやげも頂き楽しい夜となりました。ありがとうございました。

- ・八巻、加藤 備、長 尾、角 井 各会員

4月27日(木)、甲羅本店にて1番テーブルMTを開催しました。美味しい料理とお酒そしてお土産のチーズケーキ小沢会員ありがとうございました。また長尾副会長、瀬戸幹事、兼城SAA、角井副SAAも参加ありがとうございました。

- ・6/113名の四月生まれ 昨夜、当クラブ4月生まれのメンバーが勢揃いし、アマルフィーでセルフ誕生パーティーを開きました。たった6名で大いに盛り上がりましたので会費の余り3000円をニコニコに入れます。

- ・勝 間、濱 田、田 村、椿、松 岡、前 川 各会員 南会員、第二子誕生おめでとうございます。

- ・大野 備、石 田、杉 浦、高 橋、野 坂、二 瓶、萩 原 各会員

今年のGWは、4年ぶりにコロナに関する制約のない連休です。みなさま、よい休日をお過ごしください。

## <卓 話> 第3回クラブ協議会 (地区研修・協議会報告)

### ●会長部門 次年度クラブ会長

藤 村 昌 一

今週の日曜日、平塚の東海大学湘南キャンパスで地区研修協議会が開催されました。研修協議会とは、次年度のクラブ役員が担当する役割をそれぞれに勉強するという研修会で、ホストクラブの伊勢原ロータリークラブをはじめとして、地区内67のロータリークラブと5つのローターアクトクラブの次年度クラブ役員が集まりました。12:00の点鐘でスタートし、最初の全体会議では当クラブの元R I理事の小沢会員による「地区研修協議会の意義」というテーマの講演があり、その中で最近の地区組織、特に地区の委員会組織やその活動が近年肥大化しているのではないかという問題提起がございました。本来は、クラブあつての地区であり、地区の運営がクラブ活動の制約になりかねない現状に対する憂慮という意味で、大変示唆に富んだ指摘がございました。

全体会議の後、会場を部門別に分けて研修があり、私は会長部門に出席しました。田島ガバナーエレクトから、ゴードン・マッキナリーR I会長エレクトの次年度テーマである「Create hope in the world (世界に希望を生み出そう)」というテーマについての説明があり、その中で「平和とは希望が根づく土壌である」というマッキナリーさんの言葉の紹介がありまして、次年度R I会長として、ウクライナやイエメン、アフガニスタン、シリア等の紛争解決、平和実現の重要性に言及されたことが印象的でした。続いて、佐々木地区ガバナーノミニーのもとで、「会長の責務について」というグループディスカッションがありました。「会長は全部を自分でやるのではなく、できる人に委ねることが肝心」というアドバイスがあり感心させられました。

最後に佐藤ガバナーから「クラブの未来に向けて」というレクチャーがあり、「なんでも笑顔で一生懸命やるのが大事で、一生懸命やるから楽しい思い出が付いてくる」という佐藤ガバナー一流の哲学というか人生観が語られました。その事例で三浦ロータリークラブの会員増強活動の紹介がありまして、今年度既に18名入会し、50名の大台に残り3名というところに来ていて、会員全員が黄色い入会申込用のパンフレットを懐に忍ばせてがんばっているということでした。

分科会のあと、また全体会議に戻り、その中で、私は次年度ホストクラブを代表して挨拶をしました。次年度の地区協のホストは当クラブです。県立保健福祉大学のキャンパスで、来年4月21日に開催することが決まっています。その他にローターアクトの年次大会も控えており、次年度は大変忙しい1年になりそうです。さて、新年度まで残すところ2カ月あまりとなりました。非力ながら横須賀ロータリークラブの名を汚さぬようがんばってまいりたいと思います。

### ●クラブ管理運営部門 次年度 クラブ奉仕担当者

高 橋 隆 一

クラブ運営にはいくつかの観点があります。歴史的には管理運営 administration という概念が導入されたのはクラブリーダーシッププラン(CLP)が採用された時からでした。2004年にR I理事会が「効

果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」を取り入れ、それまでのクラブ奉仕委員会として採用していたクラブ組織と運営をクラブの規模に応じて簡易な委員会構成へと変更するためのものでした。

2007年の手続き要覧によれば「クラブの効果的な運営に関連する活動を実施するものである」と簡潔に書かれています。2650地区ロータリー情報委員会が編纂したマニュアルによると、出席、会報、クラブ奉仕、親睦活動、雑誌、例会プログラム各小委員会を設置することが出来ると書かれています。これらの役割がクラブ管理委員会に求められている基本的なものになります。ここ10年は国際ロータリーにより戦略計画、ビジョン声明、DEI と次々と新しい手法や概念が導入されています。ロータリーにおけるIT化も対外的にも対内的にも情報を有効に役立てるかは大きな問題です。クラブ内のIT化を担うのも大事なことです。次にサブリーダーによるディスカッションがあり、会員維持、クラブの運営を魅力的にして会員をいかに引き留めるか、例会の手配、スムーズな運営、プログラムや活動の手続き、会費の納入状況把握、クラブのコミュニケーション、各委員会(委員長)との接点を作り意見交換、クラブにおける事務局の仕事の負担見直し、等々が話されました。これを受けて後半はマイロータリーの普及を推進してくださいとの事です。現在地区の登録率は約60%。マイロータリーに取得するには登録用紙があるので事前に書き込んで予習してから登録しやすいです。間違えて登録した場合でも国際ロータリー日本事務局支援室に連絡して訂正できます。またマイロータリーから各委員会、会員の必要な資料が引き出せますので、是非活用して下さい。総評として脇 洋一郎リーダー(茅ヶ崎湘南RC)から、「7月から各クラブで重要な役割を担います」「コロナで3年間活動が縮小されていました。活動が活発になりますので事務局と連絡を密にして、クラブの根幹と成って欲しい。」とのお話がありました。

#### ●公共イメージ部門 次年度 公共イメージ・広報雑誌担当者

鈴木豊司

去る4月23日(日)、第2780地区 地区研修・協議会へ出席すべく、東海 大学湘南キャンパスへ向かいました。週末の昼、気候の良さがかえって足取りを重くする中、会場へと到着。まずは全体会議で700名近い参加者の数に圧倒されます。佐藤祐一郎ガバナーご挨拶 小澤元RI理事のご講演を含め、RCの現状につきお話しを頂きます。分科会では次年度雑誌委員会委員長として、公共イメージ部門研修会へ出席。まずはロータリーの目的は奉仕の理念を推奨し、これを育むことにある事を再確認させられます。一方で世界的に会員数が減少傾向にある今日、ロータリーの目的遂行のためにも会員増強は大きな課題であり、その為にも広報活動が重要であることを学びます。当クラブもこの1年を通じ例年になく様々な奉仕活動を行ってきましたが、同時にその実績を対外的にアピールする事がまた重要であるという事です。アジア地域におけるRCの認知度は、台湾の90%に対し日本は30%程にすぎません。若年層と女性の認知度は更に低い傾向にあります。日本でメジャーなSNS媒体のLINEの世界ユーザー数2億人、Twitter3億人に対しFacebookユーザーは30億人います。世界への発信を前提にする(空白をツメル)のならば発信媒体の選択も重要です。またロータリーロゴ使用の際には細かい利用規定があるので十分に注意して下さい。マイロータリーでも確認できるそうなので、是非ご活用下さい。さて全ての研修が終了し、短い時間ながら様々な事を学習できた一時でした。会のポジティブな雰囲気も相まって、参加して良かった！と心から思えた半日でした！

#### ●会員増強部門 次年度 会員増強担当者

新倉良是

先日の地区研修・協議会では会員増強部門に出席いたしました。今年度の委員長からは、会員増強に向けて行ったことが結果につながったことや副委員長からは地区の現況と活動報告が行われました。その後、休憩をはさんで次年度の委員長からは具体的な目標や思いを、副委員長からは次年度の活動計画が説明されました。現時点で地区の今年度の新会員の入会者数は124名とかなりの数の会員が増えましたが、次年度は、すでに在籍している会員の維持が非常に大切、と皆さんが訴えていました。横須賀ロータリークラブとしても次年度は会員維持に力を入れていきたいと思っています。

#### ●職業奉仕部門 次年度職業奉仕担当

田中由紀子

佐野英之リーダーから職業奉仕とは、「あなたの職業を通じて他人を助ける事と考える」又、「ポール・

ハリスは異なった職業の仲間と友情を育み、助け合いそして人生の充実を実現させた」職業の持つ「多面的奉仕を世界にまたがる人道的奉仕」は決して相反するものではなく、一体として融合してこそ奉仕の理念にかなうもの。とのお話がありました。その後、相模原RCの中村会員からの講話で、公園を造る仕事をしている職業の方が、子供からどんな仕事をしているの？と訊かれた時に①石を削っています。②公園を造っています。③100年続く文化を創っています。と答えた時に、仕事は「仕事の内容ではなく仕事に取り組む姿勢が大切」だとのお話がありました。相模原南RCの職業奉仕実践例として、相模原女子大学高等部に各業種のロータリーの会員の方が出向き40分間の出前授業を行っているとの報告がありました。

#### ●社会・国際奉仕部門 次年度 社会・国際奉仕担当者

齋藤 真 且

地区研修委員の厚木中央RCの石井卓（たかし）氏の司会によりスタートし、冒頭、リーダーである田島透PGによる社会奉仕の理念の説明がありました。人と人との繋がりから奉仕活動は生まれるとし、外部各種団体との連携、複数クラブとの連携が必要であると力説されました。サブリーダーであるかながわ湘南の高木直之氏はポーランドシュチェチンRCを通じたウクライナへの発電機寄贈の実例を、茅ヶ崎中央RCの神崎元洋氏はクラブで受け入れた4組のウクライナ難民受け入れの実態を、厚木中央RCの松本豊氏はラオスの子供病院支援の実例を紹介されました。多くの内容が当地区内のクラブによる国際奉仕の紹介で、欠席された次年度国際奉仕委員長の勝見会員に聴いて頂きたい内容でした。また、今年度からスタートする地域リソースネットワークの創設について、国際奉仕活動に関わる様々な専門知識、活動実績、人材（いわゆるリソース）を「伝言ページ」を通じてクラブ間の情報共有を行うネットワークシステムについての説明でした。最後の質問コーナーでは義援金、支援金、救援金の区別がないことに日本事務局への不満を呈した意見がありました。

#### ●青少年奉仕部門 次年度 青少年奉仕担当者

田 村 督

先ず今年度地区青少年奉仕委員会の岡田委員長から、過去2年間の取り組みの紹介・振り返りが画像を交えてありました。我々ロータリアンにとって重要なミッションのひとつであることが良く理解できました。岡田委員長の話で1番印象に残ったのが、「青少年にとってロータリアンはロイター版の役割であり、一律ではなく相手によって調整が必要だ。」ということでした。岡田委員長からは危機管理のお話もありました。鎌倉RCの中込次年度委員長のお話では、「元々活発な子供だから留学したりボランティアに参加する訳ではなく、どちらかと言えばおとなしめな子供が留学やボランティアを通じて活発になる、積極的になる。」ということが印象に残りました。

#### ●青少年奉仕部門 次年度 インターアクト担当者

中 村 正

ロータリークラブにおける奉仕活動(五大奉仕)の中の一つである青少年奉仕は比較的新しい活動ですが、その目的は青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。その中心となる12～18歳の中学・高校生からなるインターアクトクラブが第2780地区に12校ありますが、委員会としてはさらにクラブを増やしたい意向とのことです。インターアクトクラブでは、学校や地元地域でのボランティア活動や清掃活動、子供やお年寄りとの交流を行います。さらに海外研修での交流を通じて異文化について学び視野を広げ国際感覚を養うなどの活動を行っています。これらの活動はインターアクトクラブ員の自主的な活動なので、我々ロータリアンはこれらの活動の手助けになるように援助することが主たる任務となります。コロナ禍で休止していた海外(台湾)研修が今年12月24日～27日に行われる予定です。また2024～25年度青少年交換学生(カナダ、フランス、イタリア、ドイツ、デンマーク、スウェーデン、ブラジル、メキシコ、台湾など1年間)を募集しています。ロータリアンの家族(子や孫)も応募できる唯一のプログラムです。

#### ●ローターアクト部門 次年度 ローターアクト担当者

臼 井 健

第一部として、サブリーダーの逗子RC大野会員による今までのローターアクトとこれからのローターアクトの変化を、書類をもとに説明を頂きました。ローターアクトは、2019年から国際ロータリーの加盟

クラブとして含まれることになりました。それぞれの規定が改正され、ローターアクトも財団への寄付等を行うことにより様々な補助金の支給を受けることが出来るようになりました。また、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められていることを教わり①より大きなインパクトをもたらす、②参加者の基盤を広げる、③参加者の積極的な関わりを促す、④適応力を高める、これらがロータリーの戦略的優先事項と目的です。第二部として、ロータリアンとローターアクトとのテーブルディスカッションを行い、サブリーダーの茅ヶ崎中央RC当間会員の司会進行により様々な質疑応答がありました。ここでは、参加者の自己紹介的な部分を含めながら、ローターアクトの今の会費は適切なのかとか、ロータリアンの会費はどう思うかなど、議論が飛び交いました。最後にリーダーの鎌倉RC久保田会員から総評を頂きました。

今後については、分科会には、横須賀ローターアクトから小用君、望月さん、川原君も参加してくれていて横須賀ロータリーと横須賀ローターアクトとで何をしていけるかを一緒に考えていきます。

●R財団部門 次年度 R財団担当者  
(パワーポイントにて報告を頂きました)

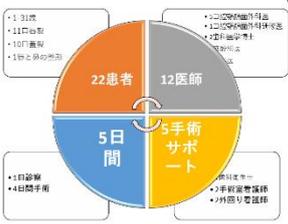
E. Rogers

**世界中に大きな支援を行えるロータリー財団**

- グローバルグラントもVTTもハードルが高い。
- 我がクラブは、我が地区で最も成功しています。
- 横須賀ロータリークラブセブクレフトパレットプロジェクト(ROSAS)は、世界補助金で39万ドル、地区指定基金(DDF)で18万ドルを受け取りました。



**手術後の手術**




**ROSASの影響**

- 22 子どもの命
- .....彼らの家族
- ...とそのコミュニティ
- ...希望をもたらす



**横須賀ロータリークラブ...**

- YRC会員の100%が、ロータリー財団に毎年少なくとも200ドルを寄付しています。
- ロータリー財団の会員です!

*素晴らしい! ありがとうございます!*

**..でももっとできる!**

- ロータリーの外で、私たちの活動を支援するために、私たちの友人を参加させることで、より多くのことができるのです。彼らの投資は、私たちのプロジェクト管理とDDFとグローバル助成金からの貢献によって掛けられます。

**世の中に希望を持てる大きなことを続けていきましょう!**



●米山奨学部門 次年度 米山奨学担当者

土 田 匡 明

まず米山奨学金の現状について、米山梅吉の歴史から現在に至るまでを解説頂き、米山奨学事業の理解を深め、次に米山奨学生からロータリアンへの道をして、米山学友を中心としたクラブの紹介やカウンセラーとは別にチューター制度を開始することなどの説明を受けました。さらに、2名のカウンセラー経験者から体験談をお聴きし、その後、『絆 IN モンゴル』のビデオを視聴し、より具体的な活動をイメージ出来ました。また今回の変更点として支給額が月4万5千円から6万円に増額、ハラスメントの規定が厳しくなったことなどの説明を受けました。最後に『再会 IN 関東』が8月5日、6日につくば国際会議場で行われるとの事ですので、より多くの会員の方のご参加をよろしくお願い致します。

#### ●研修部門 次年度 クラブ研修リーダー (R情報委員長)

八 巻 敏 博

研修部門は、先日、当クラブの卓話に来られたリーダーの現次地区研修委員長田中賢三PG(茅ヶ崎RC)によるクラブ研修リーダーのあり方・ロータリー関係資料のログイン方法、サブリーダーの中谷元士次年度地区研修委員会副委員長(小田原北RC)によるRI会長方針及びガバナー方針の各クラブへの伝え方、同じくサブリーダーの露木清勝現次地区研修委員(小田原城北RC)によるロータリーの本質について、その後、質疑応答(アイデア交換及びQ&A)という進行で行われた。当クラブの情報・研修委員会は、ご存知のように歴代会長が委員長を務め、現委員長が北村理和子会員、次年度委員長が田邊一三会員、次次年度委員長が岡田英城会員、末席の委員が私という布陣である。リーダーの田中賢三PGからは、全員がクラブについて話し合えるミーティングを行って欲しい等の話があり、当クラブの卓話で使用されたロータリー関係ログインIDとパスワード、ロータリー大河の系図について説明があった。アイデア交換及びQ&Aでは、中谷サブリーダーからの指名で各クラブ研修取り組みについて意見交換がなされたが、当クラブの中期ビジョンについて情報集会での当クラブの取り組みは、地区方針を的確に捉えていると感じた。なお、2年ほど新会員セミナーは種々の事情で行われていないので、今年度以降、実施したいと思った。

#### ●新会員部門 新会員 (3年未満)

松 岡 美 里

岡田圭太会員とともに、新会員部門に出席しました。第2780地区の元ガバナーである菅原会員が部門リーダーとして、「ロータリーを楽しもう」という題でお話をされました。また、「ロータリーの五大奉仕」と「ロータリーの中核価値観」に関する丁寧な説明も新会員に向けて行われました。さらに、ロータリーの優先事項である「DEI (Diversity, Equity, Inclusion 多様性・公平さ・インクルージョン)」を受け入れることの重要性についても学び、ロータリーでの活動について再確認ができました。また、その後、約80分のディスカッションタイムがあり、新会員からロータリーにおける質問やコメントを率直に共有することができました。その中には、「ロータリーの五大奉仕」に関する質問やロータリーでの活動を忙しいスケジュールの中でどう楽しむのかなどという様々な質問もありました。意見交換をしながら、新会員の方々の経験も聴くこともできる貴重な時間でした。

#### ●幹事部門 次年度クラブ幹事

鈴 木 之 一

佐藤ガバナーによる点鐘で始まった地区研修協議会は新たな始まりの始まりでした。田島ガバナーエレクトから、次年度RI会長エレクト ゴードンRマッキナリー会員によるVTRビデオを流し、テーマ『世界に希望を生み出そう』の成り立ちを説明しました。ロータリーが世界にもたらしている変化が希望を生み出しているという内容でした。また、次年度の地区の方針について説明が行われました。講演には横須賀ロータリークラブの元RI理事小澤一彦会員による「地区研修協議会の意義」をテーマにお話があり、近年の地区委員会組織自体が規模に疑問を呈していました。

各部門別では、幹事部門に出席をさせていただきました。森田リーダー、大河原リーダー、木村サブリーダー、横山サブリーダーそれぞれから『クラブ幹事の役割と責務について』の説明とがありました。幹事は会長がクラブを円滑に進めるための補佐的な役割であり、会長とは密に連絡を取り、会長とクラブ会員との関係を良好に保つという重責も担っているという説明から始まり、事前打ち合わせの重要性についての助言がありました。そして誰もが共通して勧めていた準備として『My Rotary』への登録をし、クラブ

セントラルにきちんと会員情報の入力等の報告をすること、R Iからの情報の確認、地区HPからの情報の確認やクラブ情報入力の必要性を知らせて頂きました。大変多くの会員の方々にご出席を頂きありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 前田 会長

週報担当 大野 健 男